

平成 28 年度 検診車の整備 補助事業
自己評価（1 回目） 評価委員会 議事録 総括

日時：平成 28 年 3 月 13 日（月） 15：00～17：00 場所：日本予防医学協会本部 6 階会議室
出席者：西日本事業部内より 8 人を選抜し実施。

事業完了報告書に伴い今回の事業に対する自己評価を行うため評価委員会を開催した。
評価委員 6 名は事業に直接関わらないメンバーで構成し補助事業を担当した 2 名が経緯の説明、補足の
為に参加した。

議事

自己評価にあたり事前に公益財団法人 J K A 様に提出している資料及び業務データ及び
補助事業評価事務手続要領を配布し、補助事業評価事務手続要領に従って評価を行った。

目標達成度については計画面、初期対応で対応が遅れた為、入札から契約までが当初計画より遅れたが、
その後は体制も整え最終的には協力体制も整っていき、契約業者の協力もあり計画を 2 ヶ月余り早くす
る事が出来た。

また、計画を進めながら手順書を作成しているので次回の事業の折には今回の遅れは無いようにしてい
る。 この事から評価点は予定通りにあたる 4 とした。

事業の実施結果（計画通り進行したか、稼働実績はどうか）については、完了時期を平成 29 年 3 月 30
日に設定していたが、完了時期が早まった為 2 月 15 日から現場で使用する事が出来た。

事業の達成目標として、平日は全て稼働、受診者数は 2000 名を目標に設定したが、2 月 3 月は閑散期で
もあり予定外でもあった為、目標には至らなかった、しかし実施予定であった 4 月の実施では平日全日
稼働に加え土曜日 3 回稼働、11048 名の方に受診して頂けた。

実施・成果共に目標を上回っている事で評価点を 5 とした。

情報発信に関しては完了報告を HP 及びページ内ニュースに掲載、競輪ロゴの入った検診車外観をアピ
ールしたが予定が早まったとは言え未定の実施結果と情報発信予定だけでは予定通りの成果とは言えな
いとの意見が大多数の為、評価点を 3 とした。

自己評価の体制については、補助事業担当部署で構成したが、外部の第三者を加える事が出来なかつた
為、評価点を 4 とした。

以上の事を踏まえ評価委員で話合った結果、総合評価点を 4 とした。